

# 道連ニュース

## 戦争をさせない北海道集会の報告

8月29日(土)13:00 大通公園で「戦争をさせない北海道委員会」主催で集会とデモパレードがありました。大通公園広場は3500名の市民が集まり、戦争法案反対のプラカードをかかげ、「アベの暴走をとよめよう」「戦争法案にNOの声をあげよう」と怒りの声を上げていました。戦争をさせない北海道委員会の呼びかけ人、結城洋一郎(小樽商科大学名誉教授)・岩本一郎(北星学園大学教授)・清松愛砂(室蘭工業大学大学院准教授)・麻田信二(北海道生協連会長理事)・若者・主婦から憲法違反の「戦争法案」破棄に向けての発言がありました。



道連事務局

麻田会長から生協は「平和とより良い生活」を設立の原点に戦後生協活動を行ってきた。今こそ「力を合わせ」戦争法案を破棄しようと訴えました。会場には、生協9条の会のメンバー、有給を取って参加した生協職員、道連事務局など生協関係者も多数参加をしていました。

多くの市民が国会を取り囲み反対の声をあげている中で、憲法違反の疑いが極めて濃い戦争法案(安全保障関連法案)が国会で採決され成立しました。この法案は違憲の疑いだけではなく、法案そのものにも多くの疑問を残したままです。世論調査では6割の人たちが法案に反対しています。この法案の深刻さは、憲法が権力を縛る「立憲主義」を根本から踏みにじる行為です。引き続き「戦争法案破棄」に向けて運動を進めていきたいと思います。



先頭立ってデモ行進する麻田会長

## LPガス問題の取り組みについて

LPガスは、日本における全世帯の約52%で使用され、都市ガスの整備が進んでいない北海道においても家庭生活にとって重要なエネルギーの一つとなっていますが、以前より消費者からは、①料金が②料金システムがよく分からない③購入先を変更しようとしてトラブルになった。などの苦情や疑問が多く聞かれるところでした。

道生協連では、こうした状況を改善したいと考えて、適格消費者団体消費者支援ネット北海道(ホクネット)・北海道消費者協会と協同して「LPガス問題を考える会」を立ち上げ、LPガス取引の実態調査や事業者・行政・消費者それぞれに向けた取り組みを進めています。

この間の調査で解った事は、北海道内におけるLPガス料金は、全国で一番高く、全国平均価格との価格差は2002年の1.14倍から2015年の1.23倍へ年々拡大し続けています。調査した範囲では価格差が広がる合理的な理由は、見つかりませんでした。

また、消費者協会の会員と生協の組合員が協力して、91社318枚の請求書を集め分析した所(分析は、集計した範囲ですが)業者間格差が大きいことが解りました。

た。ポイントは①消費者の知る権利を充足する、説明や情報の提供が不十分です。(契約時・料金改定時の説明と情報提供、毎月の請求書での基本料金と従量料金の区分など)②料金の業者間格差が大きいこと。LPガスは自由料金制ですが、基本料金・従量料金共に1.5倍前後の差が見られました。③業者選択が不自由な現状となっています。LPガスを消費者が、一種の公共料金のように思っていて、業者を選べることを知らなかったり、集合住宅であるとか、地域の業者数が限られているなどの事情で、選択の余地が乏しい場合も少なくありません。また、販売事業者が、料金システムについて消費者の理解を得るための努力や情報開示を十分に行っていないと思われる事例も見受けられます。

消費者は、一円でも安いガソリンや灯油を求めて販売業者を探したり、食品の表示問題では、単価表示・産地表示・添加物表示・賞味期限表示など、消費者の知りたい情報開示に向けて、長年努力し法的措置も実現してきています。

今後LPガス問題についても時間はかかると思いますが、全国課題として消費者の知る権利と選択の自由実現に向けて、取り組みを進めます。

コープ  
さっぽろ

## 第9回食べる・たいせつフェスティバル2015in 札幌



8月22日(出)札幌市東区つどーむにて、「食べる・たいせつフェスティバル」を開催しました。50周年にあたる今年は、「50年〇×クイズ」や「50kg計量チャレンジ」、組合員が生産者と協力しての食育体験企画など、これまで以上に子ども達が体験しながら楽しく学べる会場を実現しました。また、65に及ぶ体験企画に参加された子ども達にポイント券を発行し、集めてコープ商品の景品と交換する「ラブコープコンビニ」が大好評で、滞留時間の拡大と体験企画への参加増に繋がり、多くの子ども達に学びの場を提供することが出来ました。



当日会場へは8517名の方々に来場者いただき、お取引先様や地域の生産者、学校・行政など92団体とコープさっぽろ内部19団体、総勢824名の皆さまのご支援のおかげで、「さらに来年もまた期待している」と、多くの方々に言っていただけるイベントとして終了しました。

体験企画最優秀賞 受賞団体紹介

株式会社ヤクルト本社「おなか元気教室」

株式会社 J-オイルミルズ

「オリジナルドレッシング作り体験」

独立行政法人農畜産業振興機構「砂糖のひみつ」

学校出展

中沼小学校

とわの森三愛高等学校

天使大学

室蘭工業大学

出展者様による体験企画の内容は年々充実と進化が図られおり、リピーター増と口コミ効果による来場者増となっています。また、学校関係者の出展協力も増え、地域の皆さまとの協力で開催出来ることに大変感謝しています。

今後とも皆さまのご協力をよろしくお願い致します。



## 第11回全道交流会イン苫小牧終わる

2015年8月29日(出)苫小牧市民活動センター多目的ホール 60名出席

※毎年、各地区持ち回りで担当し開催する。

苫小牧市民活動センターは、社会福祉センター・女性センター・多目的ホール・市民ギャラリー・消費者センター等市民活動に係わる施設が入った複合施設です。全道交流会は、多目的ホールで開催されました。今回も道連からの支援及び山口専務理事よりの心温まる激励のお言葉(お手紙)を頂き誠にありがとうございます。

初めに、傾聴ボランティア「アガペーの会」代表・千葉重利様から「聞き上手になりましょう」と題した講演を聞きました。助け合いの会の活動は、家事援助をしながら利用者さんとお話をすることがとても多く、聞き上手になる為のポイントを学ぶことが出来ました。次に籠島座のお助け笑劇団によるコミカルな劇を楽しみました。最後に全道各地区の現在の活動状況を知るために地区の紹介がありました。今回も、担当地区が工夫を凝らし苫小牧の交流会も実りの多い会となりました。

来年は、帯広での開催が予定されています。また、帯広で会いましょうと誓いあって散会となりました。



【お問い合わせ】

「コープくらしの助け合いの会」事務局  
〈札幌地区〉札幌市西区発寒11条5丁目10-1 コープさっぽろ本部内

電話 (011) 671-5718

### ◆ お知らせ ◆

## 道連HPに“道内生協の灯油価格”を掲載しています

今年も灯油価格をお知らせする季節になりました。会員生協様のご協力をいただき『灯油の価格調査』を開始しています。当会のHPに毎月1日現在価格で、

来年の3月まで掲載していきます。今年も灯油情勢の動向から目が離せません。北海道はこれから本格的な需要期に向かいますので灯油の価格が心配です。